

電子楽器烏合の衆 LiveCoding回 vol.3

実践していこうTidalCycles

Hiroki Matsui (@hiroki_mtplc)

計画

- 13:00~ TidalCyclesとは！
- 13:15~ TidalCyclesをインストール
- 14:00~ パターンを組んでみよう
- 本日の資料
<https://github.com/matsuhi25/workshop>
- インストール済みの方は資料を見ながらどんどん音を出していきましょう！
(のちほど解説していきます)

Hiroki Matsui

@hiroki_mtplc



- ・ 楽器メーカーでプログラマーしてます
- ・ 2015～ プログラミングを始める ProcessingやSuperColliderなど
- ・ 2018 田所淳さんの影響でTidalCyclesを始める
- ・ 2020 International Conference on LiveCoding (Limerick, Ireland)出演
- ・ 2024 YCAM: sound tectonics #27 coding discussion出演

TidalCycles



- tidalcycles.org
- Livecodingムーブメント創始者の一人、Alex McLean氏によって開発されたオープンソースのライブコーディング環境（Haskell言語）
- 複雑なリズムや構造を、シンプルな文法でめっちゃ素早く組み立てられる
即興ライブにとっても向いてる
- 無料で使える（ありがとう・・・）
- 最近の後発のStrudelが注目されている
<https://strudel.cc/>

TidalCyclesのインストール

TidalCyclesのインストールは難しい？

- TidalCyclesという一つのソフトウェアがある
 - • • のではなく、**複数のツールが連動して**音が出る
- それぞれのツールが正しくインストールされている必要があり、一つのツールで失敗すると連鎖的に音が出ない原因になる
- 全てのツールや依存関係は更新されていていっているので、公式ドキュメント以外の導入記事は参考程度にするのがよきです
- https://tidalcycles.org/docs/getting-started/windows_install

TidalCyclesを構成するツール



Pulsar
(Text Editor)

- ・ 文字やプログラムを書くアプリ



ghc

HaskellとTidalCycles

- ・ Pulsarで書いたコードを
SuperColliderで音楽をやるための
形式（OSC信号）に変換する
- ・ 縁の下の力持ち



SuperCollider

- ・ 老舗の音楽プログラミング環境
- ・ 音出し担当
- ・ **SuperDirt**という
”音源特化アプリ”にする
拡張モードを使う

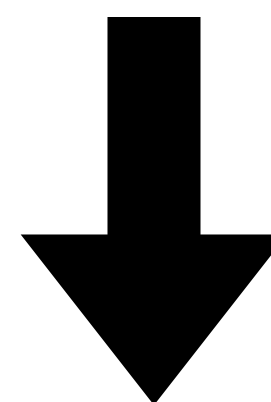


Pulsar
(Text Editor)

```
d1 $ sound "bass" █
```

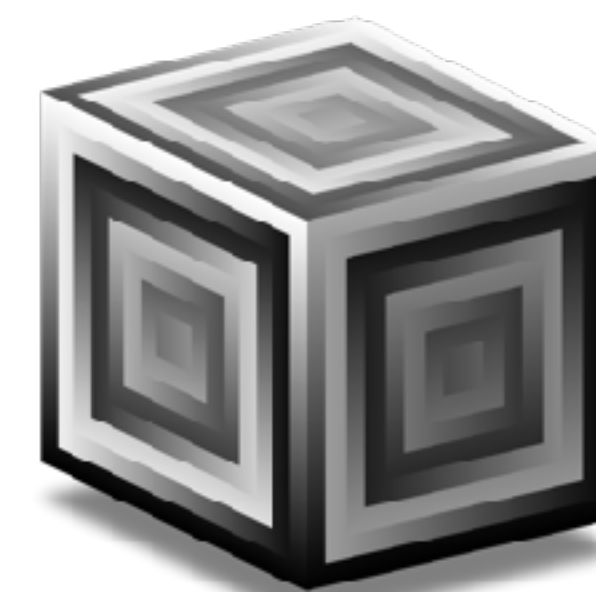
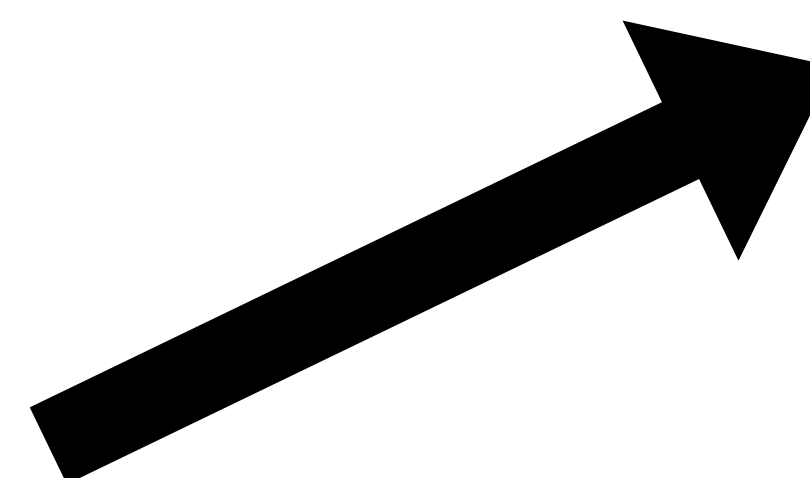


TidalCycles



Haskell: ghci

定期的なサイクルで
コマンドが送られている



SuperDirt
(SuperCollider)

- ・ プログラムを突っ込むと即時に実行してくれる、
Haskell言語の実行環境

インストール

- windows, macそれぞれ自動化ツールが用意されており、前述のツール群を一括インストール可能
- インストールに失敗したら、
失敗したツールだけピンポイントで対応すれば動く・・・はず
- windows
https://tidalcycles.org/docs/getting-started/windows_install
- macOS
https://tidalcycles.org/docs/getting-started/macos_install

導入のコツ ~ツールが正しくインストールできたか確認~

Terminal (power shell)で次のコマンドを試してみてください

これらでミスるのは、ネット環境やFirewall設定、Terminalやアカウントの管理者権限周りがあやしい

- **git --vesion**

これでバージョン情報が出ない = gitの導入ミス

SuperDirtがインストールできない

- **ghci**

ghci (haskell) の導入をミスっていると、ghciが起動されない

- **ghc-pkg list tidal**

またghciを起動して、

import Sound.Tidal.Context

EnterしてエラーがなければTidalが導入できてる

- (Windows) アカウントの設定によっては、Pulsarを管理者権限で起動する必要があるケースも

TidalCyclesの始め方（手順的な意味で）

- SuperColliderを起動し、次のコマンドを書いて
Control (Command) + Enterで実行
SuperDirt.start();
完全に始まるまで待ちましょう
- Pulsarを起動してtest.tidalなど.tidalファイルを作る or 開く
- packages -> TidalCycles -> boot tidal
- d1 \$ s “bd hh sd hh”
- Control + Enterで実行すると音が出る
- hush
Control + Enterで実行して音を止める

練習 & 上達のヒント

- ・ タイピングの練習

typing club:

<https://www.edclub.com/sportal/program-3.game>

- ・ SuperDirtのサンプルを全部鳴らしてみる

- ・ KindohmさんのYoutube Tutorial

<https://youtube.com/playlist?list=PLKgwx7RG3hcRHyBFsPr5opr1iu8wbNIgP&si=KTW1let9ssltE0AJ>

- ・ moistpeaceさんのWebページ

<https://moistpeace.com/page/2/>

宣伝タイム

In_Synk rev.5

- 12/14 (日曜)
ライブコーディングをします
- 道玄坂教会：
教会モチーフのバースペース
- 予約はこちらから
<https://forms.gle/A93jZ2whemPZmyGTA>



マシンライブ・
ライブコーディングイベント

Guest Live: Samuel Smoky Purple

Live: Masaki Iwata
Hiroki Matsui
Creative Juice
Walsystem
XMas (aka MPLY)
Mush oka
woppo RD 貝

DJ: Rough & Inqapool

VJ: Dash yumioooo

2025.12.14 @道玄坂教会
(Sun) Start 13:00~ Shibuya Tokyo

Door: 2,500 / Adv: 2,000 (+ 1 Drink)

イベント詳細
ご予約



Patterns vol.1

- BandcampにてEP配信中です
- TidalCyclesでコントロールしたモジュラーシンセによる一発収録
- <https://hirokimatsui.bandcamp.com/album/patterns-vol-1-2>

